

数学同好会について

<概要>

数学同好会では、それぞれの個性を尊重し、「**数学的な見方や考え方**が活かされていれば、その対象が何であれ、数学的活動である」をモットーとし、日々活動に励んでおります。

- 部員 26人(2019年4月5日現在)
- 活動日 週1~2回 選択教室or創造ゼミ

<活動内容>

パズルやゲームを数学的に分析し、仲間や教員と議論しながら内容理解を深め、後期には学外での発表準備や発表を行います。研究以外にも、数学の勉強をしたり、地域のボランティア活動に参加したりしています。また、今年度はオリジナルのゲームの開発にも挑戦しています。

年間スケジュール

<年間スケジュール>

- ①赤:研究交流 ②緑:地域交流
- ③青:多目的交流

- 5月 歓迎会
- 6月 公開講座
ボランティア@ふれあいの里
文化発表会
- 7月 エンジョイ科学館
- 8月 ボランティア@児童文化センター
高専学会in仙山高専
- 9月 ボランティア@児童文化センター
- 10月 津山高専数学クラブと交流
公開講座
- 11月 高専祭出展
米子こどもの科学教室
- 12月 ボランティア@ふれあいの里
- 1月 高専シンポジウムin久留米高専

<① 研究交流について>

研究成果発表, 研究紹介, 内容理解を深めます。

高専学会 高専シンポジウム

各地へ遠征
ポスター発表



津山高専数学クラブとの交流

学生どうしの交流
口頭発表(6年連続)



<② 地域交流について>

地域のボランティア活動を通じ、数学の面白さを伝えたり、その実践を通じ自分たちも勉強します。



<③ 多目的交流について>

高専祭ではポスター展示や出店、文化発表会ではポスター展示を行います。



研究内容

<研究テーマ>

主にパズルやゲームを対象として、それらを数学的に分析し、必勝法や戦略などを模索しています。

- ①石取りゲームの必勝法
- ②ラムゼイゲームの必勝法
- ③ハノイの塔の手数
- ④フィボナッチ数列の周期性
- ⑤音楽と数学の関係
- ⑥L字型タイルの敷き詰め問題
- ⑦チョンプゲームとプログラミング
- ⑧ラングトンのアリとプログラミング

今年度は道具として**プログラミング**に挑戦!

ご挨拶

「数学物語」を発行し始めてついに1年が経ちましたこれからも月に1回発行していきます。また、今年度も数学的態度で数学的活動に励んでいきますのでよろしくお願いいたします。

最後に

数学同好会は数学が得意な人、苦手な人、好きな人、嫌いな人、どんな人でも大歓迎です。今年度はオリジナルのゲームの開発など新たなことにもどんどん挑戦していきます。

また、5月11日(土)に歓迎会を開きます。歓迎会ではたこ焼きパーティなどを予定しています。1年生は**無料**で参加できるので、よろしくお願いいたします。